



WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

7月号

令和元年 6月28日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

## 自然の力

副校長 青島 大受

5月4日(土)、本校に落雷がありました。その当時、学校開放団体の皆様が体育館でバスケットボールの練習をしていたところ、突然、窓の外が光ったそうです。その光は第1校舎のコンクリートを破壊し、その破片が体育館の窓を割り、その破片が体育館内や体育館外側通路に散乱しました。体育館を利用されていた方々に、けががなかったことが不幸中の幸いです。また、その日のうちに、消防署や電気保安協会の方々に、安全対策や点検をしていただきました。その後も、教育委員会と連携を図りながら早急に復旧工事を進めておりますが、施設面でご来校の際にご迷惑をおかけすることもあろうかと思えます。ご理解くださいますようお願いいたします。

また、5月14日(火)や5月21日(火)には、児童の登校の際に強風が吹き荒れました。学校では、急遽、先生方が率先して門の近くに立ち、子どもたちは入ってきた門の近くの昇降口から校舎内に入るようにしました。上級生が下級生を思いやる場面も見られました。保護者の皆様や地域の皆様にも多大なるご配慮・ご支援をいただき、子どもたちに大きな被害はありませんでした。下校の際にも多くの皆様によるご協力をいただくことで、事なきを得られました。

これらの災害を振り返ると、保護者の皆様や地域の皆様、教育委員会や消防署の方々など、多くの方々の優しさや思いやりあふれた多大なるご配慮のもとに、上に本校の教育活動が成り立っていることを改めて認識します。思えば、運動会でも、暑さから子どもたちを守るために、保護者の皆様や地域の皆様からの有り難いご支援もありました。今後も、このような問題に直面したときに生まれた強い「つながり」を大切に、太い絆としていきたいと考えています。

6月に入り、水泳学習が始まりました。条件の整った日には、プールから元気な声が響き渡っています。また、梅雨の晴れ間の校庭には、「ここぞ」とばかりに体を動かす子どもたちがたくさんいます。自然に合わせて、楽しみを得ている姿にすがすがしさを感じます。晴れている日の朝は、第2校舎の3階から、美しい富士山を望めます。私は、この自然が見せてくれる雄大な景色を見るたびに、心が洗われ、身が引き締まる思いをもちます。

これも、人の心を動かす「自然の力」なのかもしれませんね。こう考えると、「自然の力」も素晴らしいですね。

### 「ひなカリ」通信

4年生は、社会科を中心に安全についての学習をしています。最初は、安全を守るための学校内の施設や設備を探していました。それから「東中田」のまちへと視野を広げ、「泉消防署 中田出張所」の方々と出会い・・・そして、消火活動に使う「水はどこから」と、さらに世界が広がります。これから、どのような学習へと広がっていくのでしょうか。子どもたちの世界は、どんどん広がります。(写真は水道局の方々をご来校されたときの様子です。)

※「ひなカリ」は、東中田小学校の特色や地域性を生かした学習計画です。

